

〇〇市健康相談

旅館： _____

氏名：	年齢：	性別：
-----	-----	-----

●転倒の不安に関するチェックリスト

	初回（6月）	最終（7～8月）
とにかく歩くのが不安	（ はい いいえ ）	（ はい いいえ ）
床の立ち座りが不安	（ はい いいえ ）	（ はい いいえ ）
椅子(トイレ)立ち座りが不安	（ はい いいえ ）	（ はい いいえ ）
お風呂に入るのが不安	（ はい いいえ ）	（ はい いいえ ）
部屋の掃除が不安	（ はい いいえ ）	（ はい いいえ ）
外の散歩が不安	（ はい いいえ ）	（ はい いいえ ）
靴、靴下をはくのが不安	（ はい いいえ ）	（ はい いいえ ）
階段の上り下りが不安	（ はい いいえ ）	（ はい いいえ ）

●片足立ち時間測定

初回（6月）			最終（7～8月）		
右：	分	秒	右：	分	秒
左：	分	秒	左：	分	秒

調査票			
調査場所【	棟 号】	調査日：平成 23 年	月 日 調査者：
入居人数：	人	日常生活動作に支障がある方	
氏名：		年齢	歳 性別：男・女

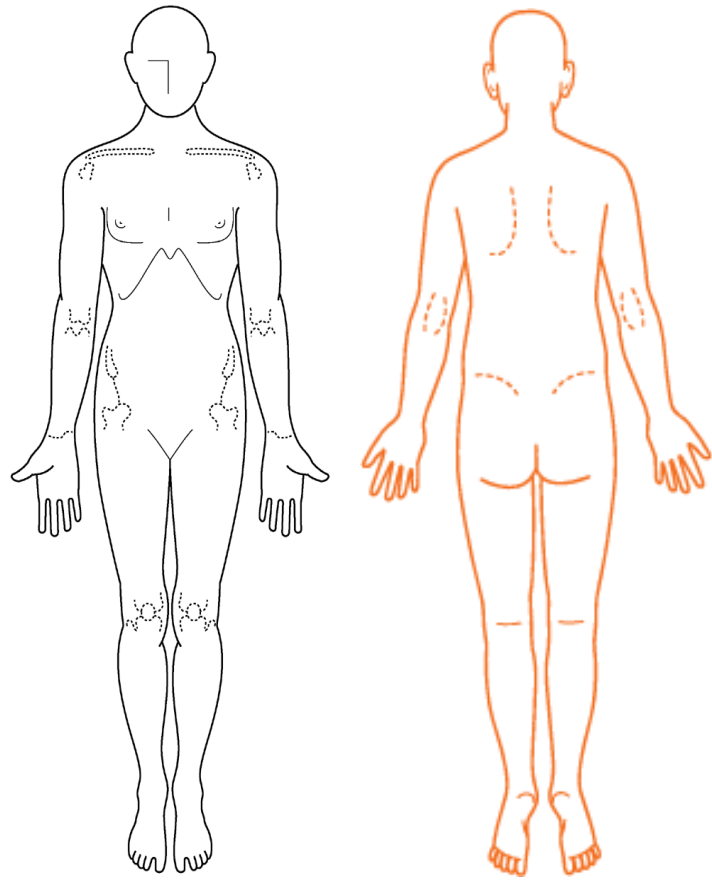
居住者の構成（聞き取りした人に○をつける）

○	氏 名	年齢	続柄	○	氏 名	年齢	続柄
			世帯主				

DVT 検診（下肢深部静脈血栓エコー検診）チェック		<input type="checkbox"/> リスクなし
<input type="checkbox"/>	下肢に疼痛・腫脹がある	
<input type="checkbox"/>	下肢を打撲・外傷（創部が化膿していない）	
<input type="checkbox"/>	日中でも臥床している	
<input type="checkbox"/>	活動性が低い高齢者（特に 70 歳以上）	
<input type="checkbox"/>	片麻痺	
<input type="checkbox"/>	嘔吐・下痢症で脱水が疑われる	
基礎疾患・既往・主訴		

日常生活自立度（活動性） ※該当するところに○				被災前	現在
生活自立	J	J	日常生活自立・隣近所まで外出できる		
半寝たきり	A	A1	屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない		
		A2	介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する		
			外出の頻度が少なく、日中も寝たきりの生活をしている		
寝たきり	B		屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド（ふとん）上での生活が主体であるが、座位を保つ		
		B1	車いすに移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う		
		B2	介助により車いすに移乗する		
	C		一日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替えにおいて介助を要す		
		C1	自力では寝返りをうつ		
	C2	自力では寝返りもうたない			

動作・活動	寝返り	自立	介助（軽 中 重）
	起き上がり	自立	介助（軽 中 重）
	座位保持	自立	介助（軽 中 重）
	立ち上がり（床）	自立	介助（軽 中 重）
	立位	自立	介助（軽 中 重）
	トイレ	自立	介助（軽 中 重）
	入浴	自立	介助（軽 中 重）
	移乗動作	自立	介助（軽 中 重）
	階段昇降	自立	介助（軽 中 重）
	歩行	補助具	T 杖・4 点杖・歩行器・シルバーカー・その他
装具		長下肢装具・短下肢装具・オルトトップ・その他	
環境・その他		浴室・出入り口・仮設住居内で困っていること、改善が必要な事項	
		周囲との関わり	
		外出（買い物、通院、日常の用事、娯楽等）	



食事状況チェックシート

実施日：平成 年 月 日 () 記入者：

氏名		様 男性・女性 (生年月日)	
住所			
基礎疾患名			
意識レベル			
肺炎の既往	有 ・ 無 (年 月 日)		
体重	kg (体重減少の有無： 有・無 kg)		
体温	℃ (発熱の有無： 有・無)		
食品内容・形態			
食事の自立度	自立 ・ 見守り ・ 一部介助 ・ 全介助		
食欲	あり ・ ふつう ・ なし		
食事にかかる時間	朝： 分, 昼： 分, 夜： 分		
時間帯	朝： , 昼： , 夜：		
食事量 (摂取量)	朝： /10 , 昼： /10 , 夜： /10		
水分量 (摂取量)	1日あたり ml		
補助栄養・水分	有 ・ 無 (方法：)		
脱水チェック	評価：2つ (軽度), 3~4つ (中等度), 5つ以上 (重度 受診要)		
1 食事を残さずに食べられているか? (1/4~半分以上残したら注意)	:	残した	
2 下痢をしていないか?	:	した	
3 嘔吐をしたことがないか?	:	した	
4 おしっこに行く回数や、おしっこの量が少なくなっていないか?	:	少なくなっている	
5 起立時、脈拍が普段の状態から1分間に30回以上増えることがないか?	:	増える	
6 普段に比べ、血圧が低下していないか?	:	低下している	
7 ちょっと、腋の下が乾いていないか?	:	乾いている	
8 指で 爪の先を軽く押して、すぐ (2秒以内) に赤みが戻るか?	:	戻らない	
姿勢の状況	食事時の姿勢 (どちらかに○) : 座位 (度) ・ 臥位 (度)		
自助具の状況			
歯牙の状態	欠損		
	義歯	有 (適合 / 不適合) ・ 無	
口腔内の衛生状態			
唾液・痰の処理	可	不可 (流涎 ・ 唾液によるムセ ・ 頻回な喀痰 ・ 排痰困難)	
声の状態	正常 ・ ガラガラ声 ・ かすれ声 ・ その他 ()		
随意的な咳	できる ・ できるが、かすれて小さい ・ できない		
反射的な咳	できる ・ できるが、かすれて小さい ・ できない		
コミュニケーションの状態			

食事状況の観察		観察した食事： 朝食 ・ 昼食 ・ 夕食	
先行（認知）期：食物を認識し、口まで食物を運ぶ。			
観察事項	チェック	備考	
◆食べ物を見ても反応しない。			
◆絶え間なく食事を口に運ぶ。			
◆ガツガツ食べる。			
準備期：口腔内へ食物を取り込み、噛み切り、砕き、つぶし、唾液と混ぜ合わせ、飲み込める状態にする。			
観察事項	チェック	備考	
◆口の中に食事を取り込めない			
◆口から食物をよくこぼしたり、流涎がある。			
◆口の中を開けてみると食物がそのままの形で残っている。			
◆食後長時間経っているのに口の中に残っている。			
口腔期：食塊を口腔から咽頭に送り込む。			
観察事項	チェック	備考	
◆盛んにモグモグするが飲み込めない。			
◆モグモグするとムセやすい。			
◆上を向いて飲み込もうとする。			
◆口を開けると食物残渣が目立つ。			
咽頭期：食塊を咽頭から食道内に送り込む。			
観察事項	チェック	備考	
◆飲み込むとムセる。			
◆嚥下後、しばらくしてムセる。			
◆嚥下後、痰の絡んだような声になる。			
◆固形物よりも水分でムセる。			
◆濃厚な痰がよく出る。			
食道期：食塊を食道・胃の中に送り込む。			
観察事項	チェック	備考	
◆就寝してからムセる。			
◆肺炎（発熱）を繰り返す。			
◆飲んだものが逆流し、嘔吐することがある。			

※ 判断基準および判断結果

- 高リスク → ①2期以上の項目, ②咽頭期だけ, ③食道期だけに☑チェックがつく。
- 中リスク → ①先行期と準備期の両方, ②口腔期だけに☑チェックがつく。
- 低リスク → 先行期だけに☑チェックがつく。

現状の問題点と今後の支援内容等	
<input type="checkbox"/> 医療【 医科 ・ 歯科 】, 介護保険サービス	<input type="checkbox"/> 食事環境整備【 テーブル ・ イス ・ 食器() 】
<input type="checkbox"/> 栄養補助食品()	<input type="checkbox"/> 口腔ケア()

避難所におけるリハビリテーション関連の支援について状況調査票

避難所名	(避難人数 名)
避難所の担当者名	
避難所の形態	※避難所生活における感染管理上のリスクアセスメントより転記
避難者の年齢構成	※避難所生活における感染管理上のリスクアセスメントより転記
要介護・援護者の状況	※避難所生活における感染管理上のリスクアセスメントより転記

項目		支援の必要性 (予想も含む)	
1	上記の要介護・援護者のとなり得る場所について	なし	あり
具体的状況, 必要な援助内容			
上記の要介護・援護者にとって必要・今後予想される援助			
1)	生活不活発病の予防についての啓発, 予防体操の指導等の集団支援	なし	あり
具体的状況, 必要な援助内容, 人数			
2)	ADL, 介助方法の指導等, リハビリテーションに関する個別支援 (予防的介入を含む)	なし	あり
具体的状況, 必要な援助内容, 人数			
3)	福祉用具の必要性の判断・調整, 使用方法のアドバイス	なし	あり
具体的状況, 必要な援助内容, 人数			

4)	摂食・嚥下障害への対応	なし	あり
	具体的状況, 必要な援助内容, 人数		
5)	失語症への対応	なし	あり
	具体的状況, 必要な援助内容, 人数		
6)	エコノミークラス症候群予防 (スクリーニング, 弾性ストッキングのはき方等, 予防についての指導)	なし	あり
	具体的状況, 必要な援助内容, 人数		
7)	介護予防, 健康増進に関する運動指導 (健康運動指導士等による支援)	なし	あり
	具体的状況, 必要な援助内容, 人数		
8)	医療的リハビリテーションの必要性の判断 (リハビリテーション専門医の関与)	なし	あり
	具体的状況, 必要な援助内容, 人数		
3	その他	なし	あり
	具体的状況, 必要な援助内容, 人数		

自由記載

調査実施 日時	月 日 時 分
調査実施 担当者	

二次避難所運動・リハビリテーションスクリーニング実施要領

1 目的

東日本大震災に伴い、仙南圏域に二次避難されている方が避難所生活において、身体・運動機能、日常生活活動（ADL）の低下および低下が予測される方を選び分け、必要な支援を行うことで身体・運動機能、ADLを維持し、避難元の市町村へ戻ることができることを目的とする。

2 実施主体

仙南保健福祉事務所

3 協力機関

蔵王町

川崎町

リハビリテーション支援センター

健康推進課

4 実施機関

平成23年6月13日（月）から6月17日（金）

5 対象者

仙南圏域の二次避難所に避難している方のうち

①65歳以上の高齢者

②65歳未満の障害者

6 実施内容

(1) スクリーニング調査（様式1）

①身体・運動機能

②運動状況

③被災前のADL実施状況（やっていたADL）

④二次避難所におけるADL実施状況（やっているADL）

⑤身体・運動機能からわかるADL（できるADL）

(2) 調査者

当所及び協力機関の理学療法士及び作業療法士【調整中】

①川崎町 理学療法士及び作業療法士 延べ5名

②蔵王町 理学療法士及び作業療法士 延べ4名

(3) 調査日

①川崎町 3日間

②蔵王町 2日間

別添調査スケジュールのとおり

(4) 調査結果

①当所で取りまとめし、二次避難所管轄市町担当者へ報告する。

②必要な支援方策について一緒に検討し、支援対象者へ必要な支援を調整する。

③支援対象者が避難元市町村へ戻る際に、管轄保健福祉事務所へ情報提供を行う。

二次避難所運動・リハビリテーションスクリーニング調査票

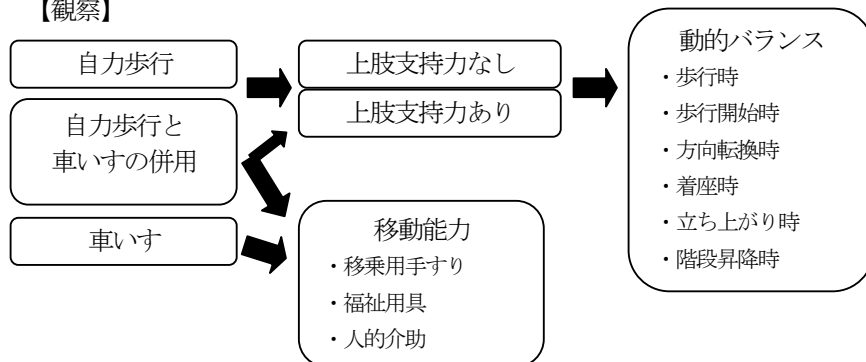
避難所；	氏名；	年齢； 歳	性別； 男・女	避難元市町； 石巻・山元・亶理
------	-----	----------	------------	--------------------

①身体・運動機能 現在の状況について

【問診】

1	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	0. はい 1. いいえ
2	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	0. はい 1. いいえ
3	15分間くらい続けて歩いていますか	0. はい 1. いいえ
4	この1年間に転んだことがありますか	0. はい 1. いいえ
5	転倒に対する不安は大きいですか	0. はい 1. いいえ
6	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	0. はい 1. いいえ
7	お茶や汁物等でむせることがありますか	0. はい 1. いいえ
8	口の渇きが気になりますか	0. はい 1. いいえ
9	タオルを固く絞ることができますか (ペットボトルのふたをあけることができますか)	0. はい 1. いいえ
10	痛みはありますか (肩 ・ 腰 ・ 膝 ・ その他)	0. はい 1. いいえ
11	今まで福祉用具を使っていましたか。 (今ありますか ・ 壊れていませんか ・ 失くしていませんか)	0. はい 1. いいえ

【観察】



②ADL 震災前, 現在, できるADL

(実施状況評価区分) 1:自立 2:見守り 3:一部介助 4:全介助 5:未実施	震災前、震災後の ADL実施状況		ADL能力	(能力評価区分) 1:自立 2:見守り 3:一部介助 4:全介助
	震災前	現在		
評価日	3/10	/	/	
1.歩行				
2.屋内移動				
3.屋外移動				
4.階段昇降				
5.移乗				
6.入浴				
7.トイレ動作				
8.整容				
9.更衣				
10.排泄				
11.排便				
12.食事摂取				
13.失禁 (1:なし,2:尿のみ,3:便のみ,4:両方)				

スケジュール

*スクリーニング時間1人平均15分

川崎町

	二次避難所	65歳以上人数		OT・PT延べ7名	町事業等 6/13元気まんてん教室 6/13石巻一時帰宅(日帰りバス)
1	〇〇温泉	13人	195分	6/13(月)3名	
2	〇〇閣	3人	45分		
3	〇〇家	8人	120分		
4	〇〇の宿	2人	30分	6/14(火)2名	
5	〇〇湯	14人	210分		
6	〇〇旅館	28人	420分	6/15(水)2名	
7	〇の湯	5人	75分		
8	〇〇館	11人	165分		
9	〇〇〇	4人	60分		
	合計	88人	1320分		

22h

蔵王町

	二次避難所	65歳以上人数		OT・PT延べ3名	町事業等 6/16〇〇〇〇旅館巡回健康相談 6/17ホテル〇〇健康相談
1	〇〇〇	21人	315分	6/16(木)1名	
2	〇〇ホテル	7人	105分		
3	ホテル〇〇	12人	180分	6/17(金)2名	
4	ペンション〇〇	3人	45分		
5	〇〇旅館	0人	0分		
6	〇〇	0人	0分		
7	〇〇〇旅館	2人	2分		
8	〇〇〇〇旅館	1人	1分		
	合計	46人	690分		

11.5h

6月13日(月)川崎町OT2 PT1 計3名

8:45	事務所出発	
10:00-10:15	〇〇旅館駐車場 ミーティング	現地集合チーム 10:00頃着予定
10:15-12:00	①〇〇旅館(28名・420分) OT・PT1あたり9名・135分	◎集会所あり ◎集団と個別で調査
12:00-13:00	昼食	
13:00	②〇〇旅館 残1名・15分	◎集団と個別で調査
	③〇〇 (4名・60分)	
	③〇〇家 (8名・120分)	◎集会所あり
	③〇〇 (2名・30分)	
	④〇〇の湯 (5名・75分)	
	④〇〇閣 (3名・45分)	
	⑤〇〇館 (11名・165分) 5名	合流 3名
		合流 3名
16:15	終了	
17:15	事務所着・解散	

6月14日(火)川崎町OT1 PT1 計2名

8:45	事務所出発	
10:00-10:15	〇〇湯駐車場 ミーティング	現地集合チーム 10:00頃着予定
10:15-12:00	①〇〇湯(14名・210分) OT・PT1あたり7名・105分	◎集会所あり ◎集団と個別で調査
12:00-13:00	昼食	
13:30-15:15	②〇〇温泉(13名,195分) OT・PT1あたり7名・105分	◎集会所あり ◎集団と個別で調査
15:15-16:15	6/13分 元気まんてん教室参加者分のスクリーニング実施 20名程度	
17:15	事務所着	

6月15日(水)川崎町OT2 +α

9:20	事務所出発	
10:00-10:15	川崎町保健福祉センター集合・ミーティング	
10:15-12:00	6/13分 元気まんてん教室参加者分のスクリーニング実施 20名前後 6/14分残り 名	
12:00-13:00	昼食	
13:00-	予備時間	
17:15	事務所着	

6月16日(木)蔵王町 OT1 + α

8:30	事務所出発	
10:00-12:00	①〇〇旅館(12名・180分)	
12:00-13:00	昼食	
13:00-13:30	〇〇旅館 残2名・30分	
13:45-15:30	②〇〇〇ホテル(7名・105分)	
15:35-16:15	③〇〇旅館(2名・30分)	
17:15	事務所着	

6月17日(金)蔵王町 OT1 PT2 計3名

8:45	事務所出発	
10:00-10:15	〇〇〇駐車場 ミーティング	現地集合チーム 10:00頃着予定
10:15-12:00	①〇〇〇(21名・315分) OT・PT1当たり7名・105分	
12:00-13:00	昼食	
13:15-13:30	②ペンション〇〇(3名,45分) OT・PT1当たり1名・15分 OT・PT1あたり7名・105分 ◎集会所あり	
13:45-14:00	③〇〇旅館(1名・15分)	
	予備時間	
17:15	事務所着	